

学 科	鍼灸マッサージ科	学 年	1 年生	期 別	通年(隔週)	科目の実務経歴	有
授業科目名	触察演習			担当教員	城田健吾		
授業の方法	講義、演習			単位数	1 単位	時間数	30時間
学修内容	臨床能力向上のために、体表から触れることのできる骨、筋などを触って確かめる技術を習得する。						
授業の到達目標	III. 基本的臨床能力 IV. コミュニケーション 1. 身だしなみ・礼儀やマナー 2. 聴く・観る・書く・伝える 3. 患者やその患者に対するホスピタリティと共感的態度 4. 他者と良好な関係を構築できる能力 5. はき施術を安全かつ適切に行う能力						
授業計画	前 期			後 期			
	回	テーマ		回	テーマ		
	1	概要（触察を学ぶ意義），人体の名称		1	体幹について，脊柱の触察		
	2	上肢の骨格について，上肢帯・上腕骨の触察		2	脊柱の触察，体幹の筋の触察		
	3	前腕，手の骨の触察		3	上肢帯の筋，上腕の筋の触察		
	4	上肢の触察（まとめ）		4	前腕の筋の触察		
	5	下肢の骨格について，下肢帯・大腿骨の触察		5	下肢帯の筋，大腿の筋の触察		
	6	下腿，足の骨の触察		6	下腿の筋の触察		
	7	下肢の触察（まとめ）		7	試験概要の説明（まとめ）		
	8			8	総復習		
	9			9			
	10			10			
	11			11			
	12			12			
	13			13			
14			14				
15			15				
評価基準	評価：90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可)						
評価方法	課題と実技試験により総合的に評価します。課題は実施した内容に応じて評価する(教員が指定した期日を守らない場合は受取不可)。課題は10割の提出率の場合、10点を与える。提出率6割まで加点する。			実務経験	城田健吾 (臨床経験14年, 教員歴8年) はり師・きゅう師の資格		
履修上の注意	短パンを使用することがあります。			授業時間外の学習	適宜、予習と復習を指示します。課題の提出期限は、翌週の水曜日の1限開始までとする。		
使用教材	教科書：解剖学, 解剖生理 資料：配布プリント			連絡先	質問や相談があるときは事務課を通して直接訪ねてください。		